

# マンダムグループの沿革

▶ 経営全般 ▶ 研究・商品開発・マーケティング

## 1927-1969

- 1927.12 ▶ 「金鶴香水株式会社」設立
- 1932.11 ▶ 西村新八郎、取締役社長に就任
- 1933. 4 ▶ 「丹頂チック」発売  
一世を風靡する大ヒット商品となり、企業基盤を確立
- 1958. 4 ▶ フィリピン・マニラ市にて海外事業の第一歩となる  
技術提携会社、丹頂コーポレーションが稼働
- 1959. 4 ▶ 社名を「丹頂株式会社」に変更
- 1961. 5 ▶ 西村彦次、取締役社長に就任
- 1966.11 ▶ 会長 西村新八郎逝去(3日)
- 1969.11 ▶ インドネシア・ジャカルタ市に合併による現地法人  
P.T.Tancho Indonesiaを設立  
(現・連結子会社 PT Mandom Indonesia Tbk)

## 1970-

- 1970. 6 ▶ 輸出貢献企業として通商産業(現・経済産業)大臣の  
表彰を受賞('71、'72年にも受賞)  
7 ▶ 「マンダムシリーズ」発表会を開き、  
9品種10品目の発売を発表  
キャラクターには日本で初めてハリウッドスターを起用  
(チャールズ・ブロンソン氏)
- 1971. 4 ▶ 社名を「株式会社マンダム」に変更
- 1972.10 ▶ 日本ドクター・ルノー化粧品(株)設立  
(現・連結子会社(株)ピアセラボ)
- 1976. 3 ▶ 福崎工場が竣工、操業開始
- 1978. 5 ▶ 代理店経由販売から、販売店直接取引(直販)に移行  
7 ▶ 「ギャツビー」「スポルディング」、  
業界で初の2ライン同時発売

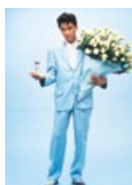
## 1980-

- 1980. 4 ▶ 販売店直接取引(直販)から、代理店経由販売に移行  
8 ▶ 西村育雄、取締役社長に就任
- 1982. 4 ▶ 第1次中期5カ年経営計画(MPプロジェクト)スタート  
9 ▶ 美容院ルートに新しいヘアケアシステムの提案となる  
「パリアッチ」ライン発売  
10 ▶ インドネシアにて「ビクシー」発売
- 1983. 4 ▶ 新しいCIシステムの導入により、  
シンボルマークなどの外見要素を変更
- 1984. 4 ▶ 情報カードシステムを導入  
7 ▶ 女性マス市場への第1弾として、  
ティーンズ向け「ピュセル マイリップ」発売
- 1985. 2 ▶ 訪問販売による女性化粧品市場参入  
3 ▶ 「ギャツビー」から店頭販売初の  
男性用ヘアフォームを発売
- 1986. 1 ▶ 社外監査役の設置  
9 ▶ 福崎工場エアゾール棟建設
- 1987. 4 ▶ 第2次中期3カ年経営計画スタート  
11 ▶ インドネシアにて女性コスメティック  
「ビクシー モイスチャーリップスティック」発売

- 1988. 2 ▶ シンガポールにて現地合併会社スタート  
(現・連結子会社 Mandom Corporation (Singapore) Pte. Ltd.)  
11 ▶ 株式を店頭公開  
▶ 公募増資により50万株を発行
- 1989. 3 ▶ 主力フォーム、(財)日本環境協会より  
業界で初のエコマーク認定  
9 ▶ 業界で初めての無香料男性化粧品「ルシード」発売  
▶ 日本ドクター・ルノー化粧品(株)を(株)ピアセラボに社名変更  
12 ▶ 台湾にて現地合併会社スタート  
(現・連結子会社 Mandom Taiwan Corporation)

## 1990-

- 1990. 4 ▶ 第3次中期3カ年経営計画スタート  
▶ タイにて現地合併会社スタート  
(現・連結子会社 Mandom Corporation (Thailand) Ltd.)  
7 ▶ 販売助成金の廃止による建値の改正
- 1991. 4 ▶ マンダム東京支店ビル竣工
- 1992. 2 ▶ フィリピンにて現地合併会社スタート  
(現・連結子会社 Mandom Philippines Corporation)  
9 ▶ 選別流通による化粧品販売会社として(株)エムザ設立
- 1993. 2 ▶ マンダム本社ビル第1期工事竣工 新社屋で営業開始  
4 ▶ 第4次中期3カ年経営計画スタート  
7 ▶ 香港にて現地合併会社スタート  
(現・持分法適用関連会社 Sunwa Marketing Co., Ltd.)  
9 ▶ 無香料女性ヘアメイクライン「ルシードエル」発売  
▶ P.T.Tancho Indonesia Tbk、ジャカルタ証券取引所  
(現・インドネシア証券取引所)に上場  
10 ▶ フランスのエステティック化粧品販売会社として  
(株)ギノー・ジャパン設立
- 1994. 6 ▶ マンダム本社ビル、第2期工事を終え完成
- 1995. 6 ▶ 西村元延、取締役社長に就任  
▶ 社外取締役の設置
- 1996. 4 ▶ 第5次中期3カ年経営計画スタート  
▶ グループ会社の化粧品輸入製造会社設立  
▶ ホームページ「マンダムワールド」開設  
12 ▶ 中国にて現地合併会社スタート  
(現・連結子会社 Zhongshan City Rida Cosmetics Co.,Ltd.)
- 1997. 1 ▶ マレーシアにて現地合併会社スタート  
(現・連結子会社 Mandom (Malaysia) Sdn. Bhd.)  
4 ▶ (株)公南サービス設立(現・(株)エムビーエス)
- 1998. 8 ▶ 170万株の自社株公開買付を実施
- 1999. 1 ▶ 女性用敏感肌スキンケアライン「システムE/O」を  
通信販売で発売  
3 ▶ 「ギャツビー」が男性化粧品ブランドとしては業界初の  
100億円の売上を突破  
4 ▶ 第6次中期3カ年経営計画スタート  
8 ▶ 韓国にて現地合併会社スタート  
(現・連結子会社 Mandom Korea Corporation)



## 2000-

- 2000. 5 ▶取締役相談役 西村育雄逝去(23日)
- 8 ▶単元株式数を1,000株から100株に変更
- 11 ▶福崎工場と物流センターで環境マネジメントシステムの国際規格ISO14001の認証を取得
- 2001. 3 ▶PT Mandom Indonesia Tbk チビトン工場稼働
  - ▶「ギャツビー ヘアカラーシリーズ」発売により男性黒髪用ヘアカラー市場を創造
- 6 ▶執行役員制度導入
- 8 ▶233万株の自社株公開買付を実施
- 2002. 1 ▶東京証券取引所市場第二部に株式上場
- 3 ▶マンダムグループ東京日本橋ビル竣工
  - ▶「ギャツビー」ヘアカラーCM、総合第1位(CMデータバンク:首都圏CM好感度調査)
- 4 ▶第7次中期3カ年経営計画スタート
- 5 ▶アジア地域で「ギャツビー」「ルシードエル」の水平展開をスタート
- 2003. 1 ▶名誉顧問 西村彦次逝去(25日)
- 3 ▶東京証券取引所市場第一部銘柄に指定
  - ▶公募増資により165万株を発行
- 10 ▶福崎工場がゼロエミッションを達成
  - ▶PT Mandom Indonesia Tbk 「インドネシアEVA(経済的付加価値)優良企業賞」を受賞('04、'05、'06年にも受賞)
- 2004. 2 ▶熱傷事故により「ギャツビー EXハイブリーチ」の自主回収を実施(創業以来初)
- 3 ▶福崎工場・物流センター・生産技術室が労働安全衛生マネジメントシステム(OHSAS18001)の認証を取得
- 10 ▶日本通運㈱に3PL(サードパーティロジスティクス)業務を委託
- 2005. 4 ▶第8次中期3カ年経営計画スタート
- 6 ▶役員退職慰労金制度の廃止
- 11 ▶アルカンジオール配合の「防腐剤フリー(防腐剤無添加)処方」を開発
  - ▶女性化粧品自社開発第1号「パーフェクトアシスト24」発売
- 2006. 8 ▶「ギャツビー ムービングラバー」を発売、イメージキャラクターに木村拓哉を起用
  - ▶33万株の自社株取得
- 11 ▶マンダム本社ビルR&D棟竣工
- 2007. 1 ▶2009年の裁判員制度導入に向けて就業規則を改定
- 2 ▶東京証券取引所「第12回(平成18年度)ディスクロージャー表彰」受賞
- 12 ▶PT Mandom Indonesia Tbk 年間売上1兆ルピア達成
- 2008. 4 ▶第9次中期3カ年経営計画スタート
- 5 ▶中国にてMandom China Corporation設立(連結子会社)
- 2009. 3 ▶首都圏営業拠点を再編(マンダム東京支店ビル、マンダムグループ東京日本橋ビル、マンダム日本橋馬喰町ビルを売却)
- 4 ▶㈱ビューコスを㈱エムビーエスに吸収合併
- 7 ▶88,800株の自社株取得

## 2010-

- 2010.10 ▶100%子会社㈱キノージャパンの全株式をワミレスコスメティックス㈱へ譲渡
- 2011. 2 ▶「ルシード」エイジングケアブランドへ全面リニューアル
- 4 ▶第10次中期3カ年経営計画スタート
- 8 ▶「ギャツビー」グローバルサイトおよびフェイスブックページを開設
  - ▶女性コスメティックブランド「ピフェスタ」を発売
- 2012. 3 ▶インドにてMandom Corporation (India) Pvt. Ltd.設立(連結子会社)
- 2013. 8 ▶「ギャツビー ヘアジャム」を発売し、ヘアワックスに次ぐ新剤型を提案
- 2014. 2 ▶ミドル脂臭対策の「ルシード ニオイケアシリーズ」発売
- 3 ▶福崎工場の生産棟を増設
- 4 ▶第11次中期3カ年経営計画スタート
- 2015. 1 ▶ベトナムにてMandom Vietnam Company Limited設立(連結子会社)
- 6 ▶PT Mandom Indonesia Tbk本社・工場をジャカルタからプカンに移転
- 7 ▶大阪大学に「先端化粧品科学共同研究講座」を設置
  - ▶PT Mandom Indonesia Tbk工場にて犠牲者を伴う火災事故が発生
- 2016.10 ▶先端化粧品科学共同研究講座においてヒトの汗腺幹細胞を発見し、生体外での汗腺様構造体の再生に成功
- 2017. 4 ▶従来の企業理念を見直すとともに、100周年にあたる2027年でのありたい姿「VISION2027」を策定
  - ▶第12次中期経営計画スタート
  - ▶働き方改革の一環として、「在宅勤務制度」を導入
- 10 ▶株式分割を実施(普通株式1株につき、2株の割合をもって分割)
- 2018. 5 ▶グループのマーケティング機能を東京・青山に集約
- 6 ▶譲渡制限付株式報酬制度を導入
  - ▶いっそうの実効性と透明性を高めることを目的に、相談役・名誉顧問・顧問を廃止
- 8 ▶多様な人財の活用、および雇用の拡大を目的として㈱マンダムウィル設立
- 2019. 1 ▶マレーシアを中心に若年層の女性向けメイクアップブランドなどを展開するACG International Sdn. Bhd.の株式を100%取得(子会社化)
- 5 ▶『天猫国際(Tmall Global)』に越境EC旗艦店をオープン
- 7 ▶オンラインショップ「HIBInoBI(ヒビノビ)」をオープン
- 11 ▶1,903,500株の自社株取得

## 2020-

- 2020. 9 ▶革新的除菌ブランド「MA-T Pure」を発売し、除菌市場に本格参入
- 2021. 3 ▶北里大学薬学部に「スキンケアサイエンス共同研究講座」を開設
- 4 ▶西村健、代表取締役 社長執行役員に就任 西村元延は代表取締役 会長に
- ▶第13次中期経営計画スタート

